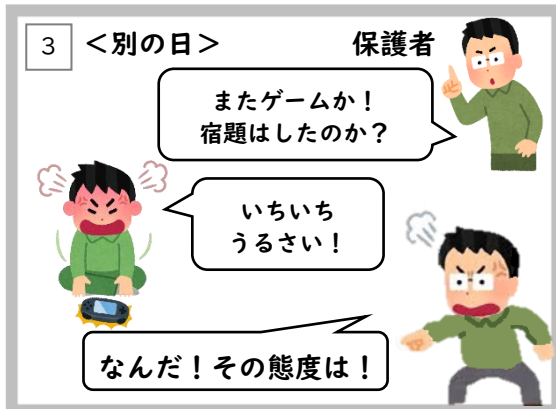


「これって反抗期？」

■エピソード



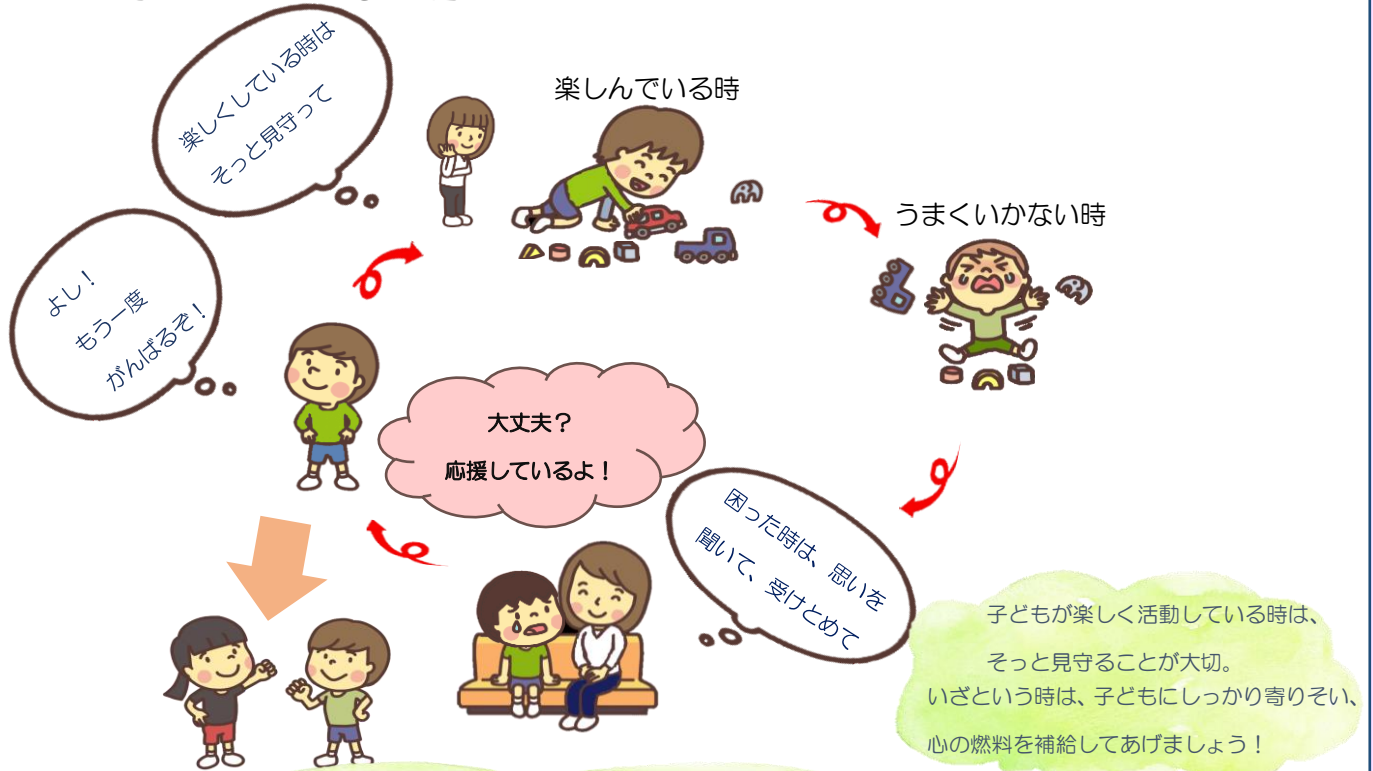
話しあいのポイント

1. エピソードを読んでどのように感じましたか？

2. エピソードにある子どもに対して、あなただったら、どのように関わりますか。

「日常の関わり」が子どもの成長につながる！！

～未来に向かう力(非認知能力)を育てる～



子どもが楽しく活動している時は、そっと見守ることが大切。いざという時は、子どもにしっかり寄りそい、心の燃料を補給してあげましょう！

興味をもって遊び始めても、途中でうまくいかないこともあります。そんな時、信頼する大人に見守られていたり、必要に応じて助けてもらえたりすると、あきらめずにやり遂げようとしていきます。うまくいかない時などに、はげまされたり、助けを求めて、こたえてもらったりすることで**忍耐力**(粘り強さ)が育まれます。

◆「未来に向かう力(非認知能力)」ってなに？

目標に向かってがんばる力

- ・ 忍耐力 (粘り強さ)
- ・ 自制心 (がまんする力)
- ・ 意欲 など

気持ちをコントロールする力

- ・ 自尊心
- ・ 自信
- ・ ルールを守る など

人と関わる力

- ・ 人の気持ちを感じる力
- ・ 共感
- ・ 思いやり など

「未来に向かう力(非認知能力)」とは、忍耐力や自制心、意欲などの「**目標に向かってがんばる力**」、自尊心や自信、ルールを守る力などの「**気持ちをコントロールする力**」、人の気持ちを感じる力や共感、思いやりなどの「**人と関わる力**」といった、自分やまわりの人たちと折り合いをつける力のことです。大阪府では、子どもの「未来に向かう力(非認知能力)」育成に向けた家庭教育支援の取組みを推進しています。



左の二次元コードから、リーフレットをダウンロードして見ることができて！



©2014 大阪府もずやん

(ダウンロード用)URL 及び二次元コード

<https://www.pref.osaka.lg.jp/chikikyoiku/oyaoya/download.html>

親学習教材

